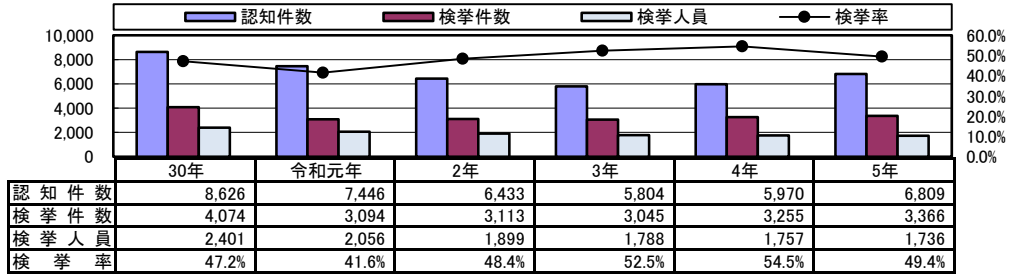


令和5年の犯罪概況

確定値

1 刑法犯

1 刑法犯の推移



2 特徴

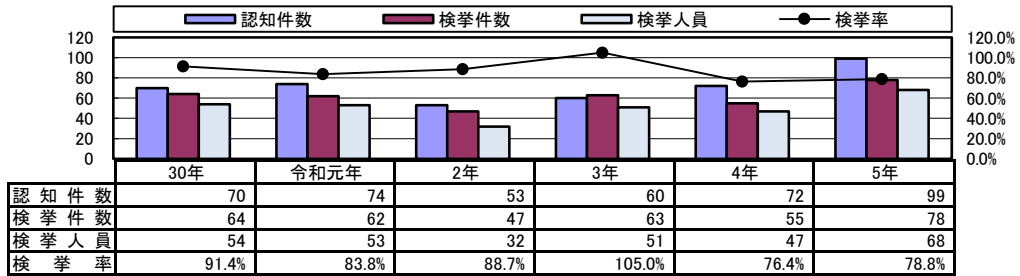
- 前年に比較して、認知件数、検挙件数は増加、検挙人員は減少。
- 認知件数の包括罪種別では、凶悪犯、窃盗犯、知能犯、風俗犯、その他の刑法犯は増加し、粗暴犯は減少。

3 罪種別認知・検挙状況

区分	認知件数		増減		検挙件数		増減		検挙人員		増減		検挙率 (ポイント)		
	5年	4年	件数	率(%)	5年	4年	件数	率(%)	5年	4年	件数	率(%)			
総数	6,809	5,970	+839	+14.1	3,366	3,255	+111	+3.4	1,736	1,757	-21	-1.2	49.4	54.5	-5.1
凶悪犯	53	27	+26	+96.3	44	24	+20	+83.3	40	24	+16	+66.7	83.0	88.9	-5.9
粗暴犯	440	442	-2	-0.5	300	401	-101	-25.2	307	446	-139	-31.2	68.2	90.7	-22.5
窃盗犯	4,487	4,171	+316	+7.6	2,509	2,357	+152	+6.4	1,006	928	+78	+8.4	55.9	56.5	-0.6
知能犯	551	295	+256	+86.8	190	171	+19	+11.1	151	134	+17	+12.7	34.5	58.0	-23.5
風俗犯	85	65	+20	+30.8	59	47	+12	+25.5	46	40	+6	+15.0	69.4	72.3	-2.9
その他の刑法犯	1,193	970	+223	+23.0	264	255	+9	+3.5	186	185	+1	+0.5	22.1	26.3	-4.2

2 重要犯罪 (殺人、強盗、放火、不同意性交等、略取誘拐・人身売買、不同意わいせつ)

1 重要犯罪の推移



2 特徴

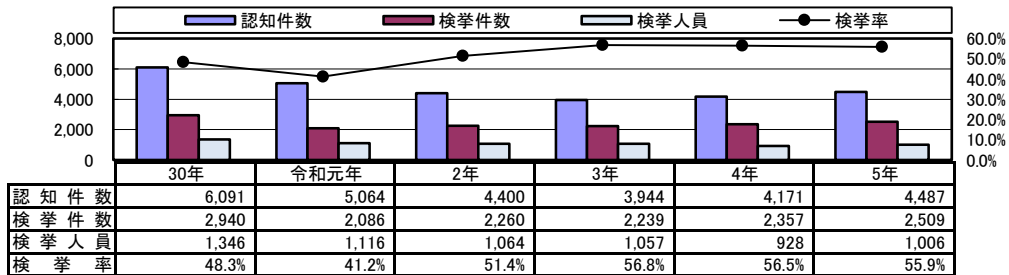
- 前年に比較して、認知件数、検挙件数、検挙人員ともに増加。
- 認知件数の罪種別では、強盗は同数で、殺人、不同意性交等、不同意わいせつは増加し、放火、略取誘拐・人身売買は減少。

3 罪種別認知・検挙状況

区分	認知件数		増減		検挙件数		増減		検挙人員		増減		検挙率 (ポイント)		
	5年	4年	件数	率(%)	5年	4年	件数	率(%)	5年	4年	件数	率(%)			
総数	99	72	+27	+37.5	78	55	+23	+41.8	68	47	+21	+44.7	78.8	76.4	+2.4
凶悪犯	53	27	+26	+96.3	44	24	+20	+83.3	40	24	+16	+66.7	83.0	88.9	-5.9
殺人	8	3	+5	+166.7	7	3	+4	+133.3	7	3	+4	+133.3	87.5	100.0	-12.5
強盗	4	4	±0	-	4	3	+1	+33.3	5	8	-3	-37.5	100.0	75.0	+25.0
放火	6	8	-2	-25.0	5	8	-3	-37.5	4	4	±0	-	83.3	100.0	-16.7
不同意性交等	35	12	+23	+191.7	28	10	+18	+180.0	24	9	+15	+166.7	80.0	83.3	-3.3
略取誘拐・人身売買	2	4	-2	-50.0	2	3	-1	-33.3	1	0	+1	-	100.0	75.0	+25.0
不同意わいせつ	44	41	+3	+7.3	32	28	+4	+14.3	27	23	+4	+17.4	72.7	68.3	+4.4

3 窃盗犯

1 窃盗犯の推移



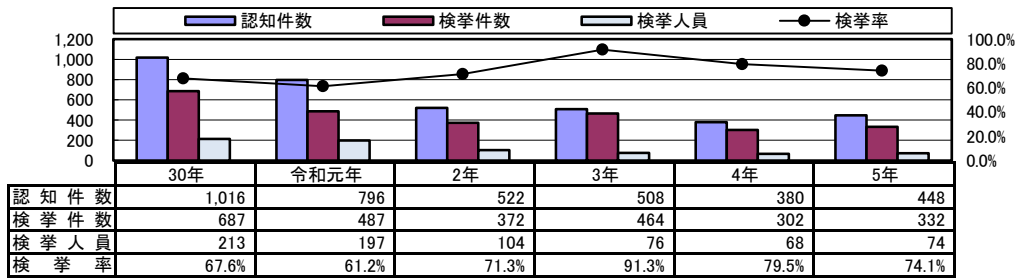
2 特徴

- 前年に比較して、認知件数、検挙件数、検挙人員ともに増加。

前年比
 認知件数 +316
 検挙件数 +152
 検挙人員 +78
 検挙率 -0.6

4 重要窃盗犯
(侵入窃盗、自動車盗、ひったくり、すり)

1 重要窃盗犯の推移



2 特徴

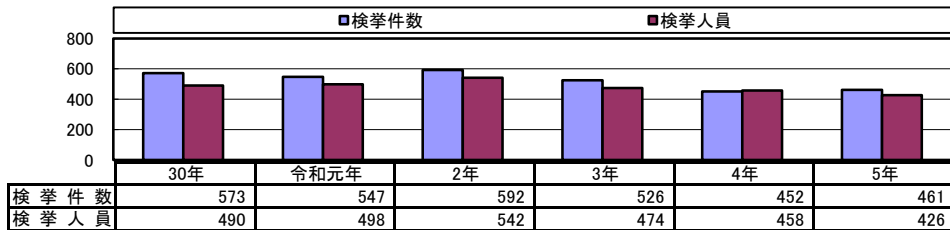
- 前年に比較して、認知件数、検挙件数、検挙人員ともに増加。
- 認知件数の手口別では、侵入盗、自動車盗、ひったくりは増加し、すりは減少。

3 手口別認知・検挙状況

区分	認知件数		増減		検挙件数		増減		検挙人員		増減		5年	4年	増減 (ポイント)
	5年	4年	件数	率(%)	5年	4年	件数	率(%)	5年	4年	件数	率(%)			
総数	448	380	+68	+17.9	332	302	+30	+9.9	74	68	+6	+8.8	74.1	79.5	-5.4
侵入窃盗	419	347	+72	+20.7	308	242	+66	+27.3	66	58	+8	+13.8	73.5	69.7	+3.8
住宅対象	179	137	+42	+30.7	109	69	+40	+58.0	22	18	+4	+22.2	60.9	50.4	+10.5
その他	240	210	+30	+14.3	199	173	+26	+15.0	44	40	+4	+10.0	82.9	82.4	+0.5
自動車盗	21	20	+1	+5.0	17	49	-32	-65.3	6	7	-1	-14.3	81.0	245.0	-164.0
ひったくり	4	1	+3	+300.0	3	0	+3	-	1	0	+1	-	75.0	-	+75.0
すり	4	12	-8	-66.7	4	11	-7	-63.6	1	3	-2	-66.7	100.0	91.7	+8.3

5 特別法犯

1 特別法犯の推移



2 特徴

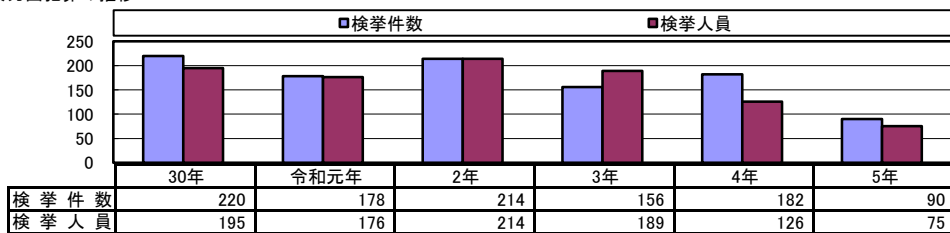
- 前年に比較して、検挙件数は増加、検挙人員は減少。
- 主な法令別では、犯罪収益移転防止法が76件55人、軽犯罪法が61件64人、迷惑防止条例が52件47人。

3 主な法令の検挙状況

区分	検挙件数		増減		検挙人員		増減	
	5年	4年	件数	率(%)	5年	4年	件数	率(%)
総数	461	452	+9	+2.0	426	458	-32	-7.0
うち)犯罪収益移転防止法	76	55	+21	+38.2	55	48	+7	+14.6
うち)軽犯罪法	61	39	+22	+56.4	64	40	+24	+60.0
うち)迷惑防止条例	52	52	±0	-	47	50	-3	-6.0

6 暴力団犯罪

1 暴力団犯罪の推移



2 特徴

- 前年に比較して、検挙件数、検挙人員ともに減少。
- 主な罪種・法令別では、侵入窃盗が18件1人、覚醒剤取締法が16件20人。

3 主な罪種・法令の検挙状況

区分	検挙件数		増減		検挙人員		増減	
	5年	4年	件数	率(%)	5年	4年	件数	率(%)
総数	90	182	-92	-50.5	75	126	-51	-40.5
刑法犯総数	60	141	-81	-57.4	40	87	-47	-54.0
うち)侵入窃盗	18	6	+12	+200.0	1	2	-1	-50.0
うち)詐欺	10	12	-2	-16.7	10	16	-6	-37.5
特別法犯総数	30	41	-11	-26.8	35	39	-4	-10.3
うち)覚醒剤取締法	16	18	-2	-11.1	20	14	+6	+42.9
うち)犯罪収益移転防止法	3	3	±0	-	4	4	±0	-

7 薬物犯罪
(覚醒剤取締法、大麻取締法、麻薬等取締法、麻薬等特例法、あへん法、危険ドラッグ)、

1 薬物犯罪の推移

	30年	令和元年	2年	3年	4年	5年
検挙件数	145	137	159	133	116	88
検挙人員	134	110	140	126	118	89

2 特徴

- 前年に比較して、検挙件数、検挙人員ともに減少。
- 法令別では、覚醒剤取締法が37件43名、大麻取締法が37件38名、麻薬等取締法が2件2名、麻薬等特例法が2件1名。

前年比
 検挙件数 -28
 検挙人員 -29

8 知能犯罪

1 知能犯罪の推移

	30年	令和元年	2年	3年	4年	5年
認知件数	340	282	226	352	295	551
検挙件数	166	137	77	136	171	190
検挙人員	129	103	66	116	134	151
検挙率	48.8%	48.6%	34.1%	38.6%	58.0%	34.5%

2 特徴

- 前年に比較して、認知件数、検挙件数、検挙人員ともに増加。
- 認知件数の罪種別では、詐欺、横領、背任は増加し、偽造は減少。

前年比
 認知件数 +256
 検挙件数 +19
 検挙人員 +17
 検挙率 -23.5

9 来日外国人犯罪

1 来日外国人犯罪の推移

	30年	令和元年	2年	3年	4年	5年
検挙件数	39	37	64	47	27	39
検挙人員	30	27	50	41	15	21

2 特徴

- 前年に比較して、検挙件数、検挙人員ともに増加。
- 国籍別の検挙人員は、ベトナムが7人、中国、ネパールが各3人、韓国が2人、フィリピン、インド、インドネシア、マレーシア、オランダ、アメリカが各1人。

前年比
 検挙件数 +12
 検挙人員 +6

10 全国・四国各県 認知・検挙状況

1 刑法犯

区分	認知件数			検挙件数			検挙人員			検挙率		
	5年	4年	増減	5年	4年	増減	5年	4年	増減	5年	4年	増減
都道府県												
全国	703,351	601,331	+102,020	269,550	250,350	+19,200	183,269	169,409	+13,860	38.3	41.6	-3.3
徳島	2,673	2,256	+417	1,150	1,131	+19	690	636	+54	43.0	50.1	-7.1
香川	5,761	4,173	+1,588	2,686	2,271	+415	1,650	1,435	+215	46.6	54.4	-7.8
愛媛	6,809	5,970	+839	3,366	3,255	+111	1,736	1,757	-21	49.4	54.5	-5.1
高知	3,179	2,723	+456	1,556	1,465	+91	918	946	-28	48.9	53.8	-4.9

2 特徴

- 全国の刑法犯は、前年に比較して、認知件数、検挙件数、検挙人員ともに増加。
- 四国各県の刑法犯認知件数を比較すると、愛媛、香川、高知、徳島の順に高い数値となっている。

3 罪種別認知件数(前年比較)

区分	凶悪犯		粗暴犯		窃盗犯		知能犯		風俗犯		その他の刑法犯	
	増減	増減	増減	増減	増減	増減	増減	増減	増減	増減	増減	
都道府県												
全国	5,750	+1,313	58,474	+5,773	483,695	+75,784	50,035	+8,727	11,774	+3,641	93,623	+6,782
徳島	16	+9	138	+53	1,817	+145	249	+110	35	+22	418	+78
香川	33	+7	494	+168	3,263	+882	851	+402	104	+20	1,016	+109
愛媛	53	+26	440	-2	4,487	+316	551	+256	85	+20	1,193	+223
高知	29	+10	228	+14	2,327	+427	146	+1	37	+4	412	±0

4 重要犯罪・重要窃盗(前年比較)

区分	重要犯罪				重要窃盗			
	認知件数	増減	検挙件数	増減	認知件数	増減	検挙件数	増減
都道府県								
全国	12,372	+2,837	10,118	+1,765	9,137	+1,715	81.8	-5.8
徳島	36	+18	25	+10	20	+4	69.4	-13.9
香川	63	+11	62	+10	56	+7	98.4	-1.6
愛媛	99	+27	78	+23	68	+21	78.8	+2.4
高知	49	+7	49	+10	40	+8	100.0	+7.1

